

生活習慣病予防のための機能性食品開発に関する研究会 講演テーマ・講演者一覧（敬称略）

★2006年8月28日「食と運動の機能性に関する研究会」として発足、2010年7月6日「生活習慣病予防のための機能性食品開発に関する研究会」と改めて研究会継続。

	2011年	講演テーマ	講演者（敬称略）
18	3月2日	変形性膝関節症の病態と食品による予防・改善	大阪大学 整形外科 助教 前達雄
		炎症性腸疾患（クローン病・潰瘍性大腸炎）の発症機序と腸内細菌叢-食品による予防と改善の可能性-	滋賀医科大学 消化器内科 教授 藤山佳秀
		老人性難聴の発症機序と食品による予防と改善	東京大学大学院 医学系研究科 耳鼻咽喉科学 教授 山岨達也
19	7月25日	医農連携へ向けての新たな挑戦	京都府立医科大学 内科学教室 教授 吉川敏一
		網羅的プロテオミクスが明らかにする栄養摂取、病態、加齢等による栄養動態変動の機序	大阪大学大学院 医学系研究科 生体システム薬理学 教授 金井好克
		肝臓の栄養代謝からみた食と疾病予防対策	金沢大学大学院 医学系研究科 第一内科 教授 金子周一
20	10月20日	医農連携へ向けての新たな挑戦	京都府立医科大学 学長 吉川敏一
		前立腺癌の発症機序と食品による予防と改善	帝京大学 医学部 泌尿器科講座 主任教授 堀江重郎
		北海道産素材の機能性評価の取り組み～シソエキスの抗アレルギー作用～	(株)アミノアップ化学 研究部 学術開発室 主任研究員 三浦健人
		還元型コエンザイムQ10 -食事からまきちんと摂りたい-	(株)カネカ QOL事業部 学術・知財グループ 幹部職 藤井健志
		アンチエイジング素材としての明日葉カルコン、ボタンボウフウ(長命草)	タカラバイオ(株) 機能性食品部 大野木宏
		大豆由来の脂質代謝調節機能素材PIPSナガセ	ナガセケムテックス(株) 研究員 瀧美祐太
		歯周病バイオフィルムを制御する鶏卵抗体(IgY)の開発	(株)ファーマフーズ 開発部 第2グループ グループ長 山下裕輔
LOX-1を用いた変性LDL(酸化LDL)の活性測定法の確立	(株)バイオマーカーサイエンス 解析センター長 大木誠		
21	11月17日	カナダサスカチュワン州 Ag-west bioの紹介	Ag-west bio President Wilf Keller
		温州みかんの三ヶ日コホート研究	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 果樹研究所 主任研究員 杉浦実
		生活習慣病予防のための機能性食品開発に関する研究会	不二製油(株) 執行役員 広塚元彦
		植物が生産するヒアルロン酸	東洋紡績(株) 総研 柴谷滋郎
		生活習慣病予防のための機能性食品開発に関する研究会	京都府立医科大学 学長 吉川敏一
	2012年	講演テーマ	講演者（敬称略）
22	2月28日	研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)の紹介	(独)科学技術振興機構(JST) 産学連携展開部 技術移転プランナー谷村修也
		A-STEP採択研究「消化管は全身の新たな司令塔:食品研究へのアプローチ」	京都府立医科大学 消化器内科学 准教授 内藤裕二
		ドライアイの発症機序と食品による予防と改善	慶應義塾大学 医学部 眼科 専任講師 川北哲也
23	7月2日	緑茶の機能性解明と利用技術の開発	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 野菜茶業研究所 上席研究員 山本(前田)万里
		教職員および大学生における生活習慣病予防のための調査研究	近畿大学 薬学部 医療薬学科 教授 川崎直人
		アスタキサンチンによる脂肪肝の進展抑制	金沢大学 医薬保健研究域 脳・肝インテグレーション研究センター 准教授 太田嗣人
24	9月20日	アディポネクチン経路に着目した生活習慣病予防のための機能性食品開発	東京大学大学院 医学系研究科 糖尿病・代謝内科 特任准教授 山内敏正
		肥満予防が期待できる食品素材の開発(ファルネソール生産酵母の開発)	白鶴酒造(株) 研究開発室 主任 山内隆寛
		清酒から見出されたα-グルコシルグリセロールの機能性	辰馬本家酒造(株) 研究開発室 室長 竹中史人
		酒粕から生まれた機能性新素材 プロファイバー	大関(株) 総合研究所 次長 峰時俊貴
		麹菌産生鉄キレート型環状ペプチド フェリクリシン、デフェリフェリクリシンの機能性	月桂冠(株) 総合研究所 副主任研究員 入江元子
25	12月21日	医食同源の視点から薬用食品にメタボリックシンドローム予防物質を探る	京都薬科大学 教授 吉川雅之
		セサミンの抗高血圧作用と血管弛緩作用メカニズム	大阪薬科大学 病態分子薬理学研究室 教授 松村靖夫
		抗がん剤スプラチンの副作用緩和における漢方薬の役割	星薬科大学 薬動学教室 教授 杉山清
	2013年	講演テーマ	講演者（敬称略）
26	3月5日	腸管免疫修飾による動脈硬化予防法の開発	神戸大学大学院 医学研究科 内科学講座 循環器内科学分野 講師 山下智也
		味覚受容体の昨日と消化管における役割～うま味を中心として～	味の素(株)イノベーション研究所 フロンティア研究所 味覚・消化管研究グループ長 中村英志
27	6月21日	リンゴポリフェノール(プロシアニジン類)の機能性について	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 果樹研究所 栽培・流通利用研究領域 庄司俊彦
		医農連携の成果を普及させるための戦略研究	神奈川県立保健福祉大学 学長 中村丁次
28	9月24日	健康食品の現状と課題	公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 理事長 下田智久
		機能性表示健康食品は、実現するか?:アベノミクスの規制改革による経済成長	大阪大学大学院 医学系研究科 臨床遺伝子治療学 教授 森下竜一
29	11月18日	生活習慣病によるアルツハイマー病発症機構の解明に向けた基盤的研究	岐阜大学大学院 医学系研究科 神経生物分野 助教 太田和徳
		海藻起源の機能性食品素材:フコイダンとアガロオリゴ糖	タカラバイオ(株) バイオ研究所 主任研究員 大野木宏
		生活習慣病対策の新規機能性食品素材	(株)カネカ QOL事業部 機能性食品グループ 北村志郎
		北海道産天然素材を用いた機能性食品素材の開発	(株)アミノアップ化学 三浦健人
	2014年	講演テーマ	講演者（敬称略）
30	2月19日	「食による予防医学 ～ω3系脂肪酸とアンチオキシダント～」	東京海洋大学 特任教授 矢澤一良
		「ナノテクノロジーを活用した天然有機化合物のヒト受容体探索と医学応用」	慶應義塾大学 医学部 医化学教室 教授 末松誠
31	7月18日	くずりと食品機能に関するネットワークの形成	星薬科大学 薬物治療学教室 教授 亀井淳三
		調剤薬局が期待する健康食品	(株)阪神調剤薬局 薬局統括本部 教育研修部 研修リーダー 蓮葉哲也
32	9月29日	見た目の科学からみたサプリメントの考え方	近畿大学 アンチエイジングセンター 教授 山田秀和
		ミカンに多いカロテノイド色素β-クリプトキサンチンと生活習慣病予防	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 果樹研究所 上席研究員 杉浦実
33	11月14日	新たな機能性表示制度の枠組と今後の展望	名古屋文理大学 フードビジネス科 教授 清水俊雄
		糖尿病と食生活:酸性体質の恐ろしさ	京都府立医科大学大学院 医学研究科 細胞生理学 教授 丸中良典
		『食品薬学』—機能性食品素材に生活習慣病の予防及び改善に有用なシーズを求めて—	近畿大学 薬学総合研究所/アンチエイジングセンター 准教授 森川敏生
		タカラバイオの機能性食品素材について	タカラバイオ(株) CDMセンター 課長 大野木宏
	2015年	講演テーマ	講演者（敬称略）
34	2月27日	ユビキノール(還元型CoQ10)の抗疲労効果と市場展開	(株)カネカ QOL事業部 幹部職 藤井健志
		スノーデンのプラセンタ・紅参・乳酸菌	スノーデン(株) 広報開発部 理事 高橋洋
		抗ストレス食品『アスパラガス蒸熱水抽出物(ETAS)』と北海道食品機能性表示制度『ヘルシーDo』	(株)アミノアップ化学 学術部 学術開発室 前田哲宏
35	6月26日	「食による予防医学 ～ω3系脂肪酸とアンチオキシダント～」	東京海洋大学 特任教授 矢澤一良
		「ナノテクノロジーを活用した天然有機化合物のヒト受容体探索と医学応用」	慶應義塾大学 医学部 医化学教室 教授 末松誠
		くずりと食品機能に関するネットワークの形成	星薬科大学 薬物治療学教室 教授 亀井淳三
36	9月25日	調剤薬局が期待する健康食品	(株)阪神調剤薬局 薬局統括本部 教育研修部 研修リーダー 蓮葉哲也
		見た目の科学からみたサプリメントの考え方	近畿大学 アンチエイジングセンター 教授 山田秀和
37	11月27日	ミカンに多いカロテノイド色素β-クリプトキサンチンと生活習慣病予防	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 果樹研究所 上席研究員 杉浦実
		新たな機能性表示制度の枠組と今後の展望	名古屋文理大学 フードビジネス科 教授 清水俊雄
		糖尿病と食生活:酸性体質の恐ろしさ	京都府立医科大学大学院 医学研究科 細胞生理学 教授 丸中良典
38	3月7日	『食品薬学』—機能性食品素材に生活習慣病の予防及び改善に有用なシーズを求めて—	近畿大学 薬学総合研究所/アンチエイジングセンター 准教授 森川敏生
		タカラバイオの機能性食品素材について	タカラバイオ(株) CDMセンター 課長 大野木宏
		ユビキノール(還元型CoQ10)の抗疲労効果と市場展開	(株)カネカ QOL事業部 幹部職 藤井健志
		スノーデンのプラセンタ・紅参・乳酸菌	スノーデン(株) 広報開発部 理事 高橋洋

39	7月1日	挨拶	星薬科大学 学長 田中隆治
		シート型生体センサによる医療、介護、福祉、ヘルスケアへの貢献～パッチ式脳波センサを例に～	大阪大学 産業科学研究所 先進電子デバイス研究分野 教授 関谷毅
		食品機能とバイオセンサー	大阪大学大学院 高額研究科 精密化学・応用物理学専攻 教授 民谷栄一
40	9月26日	挨拶	京都府立医科大学 学長 吉川敏一
		ビフィズス菌GCL2505株の機能性研究	江崎グリコ(株) 健康科学研究所 チームリーダー 滝井寛
		乳酸菌・腸内細菌の新たな脂肪酸代謝～機能性脂肪酸生産と腸内脂質代謝制御への展開～	京都大学大学院 農学研究科 応用生命科学専攻 応用微生物学講座 助教 岸野重信
41	11月25日	挨拶	京都府立医科大学 学長 吉川敏一
		オルガノイド培養法を用いた腸内細菌と宿主の相互作用の研究	慶應義塾大学 医学部 消化器内科 助教 佐々木伸雄
		美肌菌の育成により皮膚疾患を予防する脂肪酸素材	大阪市立工業研究所 生物・生活材料研究部 脂質工学研究室長 永尾寿浩
2017年		講演テーマ	講演者(敬称略)
42	2月27日	挨拶	星薬科大学 学長 田中隆治
		腸内環境・腸内微生物叢を標的にした高機能農林水産物開発: 現状と展望	京都府立医科大学 医学系研究科 消化器内科 准教授 内藤裕二
		食品機能性評価のための新規マーカーの探索	神奈川科学技術アカデミー 未病改善食品評価法開発プロジェクト 常勤研究員 亀井飛鳥
43	7月5日	挨拶	ルイ・パスツール医学研究センター 理事長 吉川敏一
		生活習慣病予防・改善に役立つ希少糖の生理機能	香川大学 副学長、医学部 細胞情報生理学 教授 徳田雅明
		希少糖含有シロップ ～レアシュガースウィートの食品への利用～	松谷化学工業(株) 研究所 課長代理 内山朋子
44	9月6日	挨拶	ルイ・パスツール医学研究センター 理事長 吉川敏一
		リソファジーと生活習慣病	大阪大学大学院 医学系研究 遺伝医学講座 准教授 濱崎万穂
		脳による食物摂取の認知とアミノ酸恒常性維持の仕組み～おいしく食べて健康づくり～	鳥居食情報調節研究所 代表 鳥居邦夫
45	12月13日	挨拶	ルイ・パスツール医学研究センター 理事長 吉川敏一
		脳腸相関を介したプロバイオティクスの身体症状緩和作用	徳島大学大学院 医歯薬学研究部 准教授 西田憲生
		グリシンの睡眠改善効果	味の素株式会社 イノベーション研究所 グループ長 塩崎誠
2018年		講演テーマ	講演者(敬称略)
46	2月26日	挨拶	星薬科大学 学長 田中隆治
		乳酸菌と腸管や炭水化物との相互作用の研究	関西大学 化学生命工学部 助教 山崎思乃
		Microbiome 解析への新しいアプローチ: Single cell解析の進展	早稲田大学 先進理工学部 教授 竹山春子
47	8月8日	挨拶	ルイ・パスツール医学研究センター 理事長 吉川敏一
		腸内フローラと健康・疾病	杏林大学 保健学部 学部長 神谷茂
		隈笹エキスの育毛効果及び活性成分の探索	星薬科大学 副学長 杉山清
48	10月17日	挨拶	ルイ・パスツール医学研究センター 理事長 吉川敏一
		腸内細菌叢と循環器疾患・生活習慣病	神戸大学大学院 医学研究科 准教授 山下智也
		In Vitroで構築したヒト組織モデルの医療・創薬・食品分野への可能性	大阪大学大学院 工学研究科 准教授 松崎典弥
49	12月13日	挨拶	星薬科大学 学長 田中隆治
		皮膚の細菌叢解析と病気	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 准教授 富田秀太
		メタボロミクスを用いた歯周病トランスレーショナルリサーチの新展開	大阪大学大学院 歯学研究科 准教授 久保庭雅恵
2019年		講演テーマ	講演者(敬称略)
50	2月22日	神戸薬科大学における生涯研修支援事業と健康食品領域研修認定薬剤師制度	神戸薬科大学 エクステンションセンター 講師 鎌尾まや
		健康食品・機能性食品研修ポータルサイト“セルフメディケーション.com”の構築と運営	星薬科大学 生体分子薬理学研究室/応用医療情報研究室 教授 亀井淳三
		“健康食品”の安全性・有効性情報を介した情報発信および保健機能食品の現状	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 食品保健機能研究部 部長 千葉剛